



きく ち とし み
菊 池 利 美
(新世会)

- 前沢診療所再開後も利用は60%
- 学力テスト・中学数学は全国のワースト5?
- 子育て・教育予算に重点配分を

質問 前沢診療所の転院者のアンケート結果を見ると、再開しても60%しか利用しない。今より赤字が増えるが。

市長 固定費が減らないので、市からの持ち出しが増えるが、診療所の再開に向けて、全力で医師の確保に努めている。

質問 前沢診療所の患者の96%は60歳以上である。高齢者の医療機関は民間に多数ある、多額の費用を投じて市で行う意義は、高齢者の健康を守ること

市長 高年齢者の健康を守ること

も大切。今は診療所を再開することを第一に考えている。

質問 全国学力・学習状況調査の結果、岩手県の中学数学の点数が全国でワースト5と低いのが奥州市の実態はどうか。

教育委員長 数学は全国平均より低い状況にある。原因は授業内容が分かるが70%で、小学校より10ポイントも低く、家庭学習も、2時間以上が全国平均が

35%なのに対して奥州市は17%と少ないのが原因と考えている。
質問 学力テストの結果を公表

すべきではないか。公表しないのは上からの指示か。

教育委員長 公表の是非は奥州市教育委員会の判断である。学力向上の取り組みはまだまだある。それを実施した後でも駄目

だとなれば考えたい。
質問 子ども子育て支援制度については、若い世代も大変心配している。子育てと教育に手厚い市政を行うべきでは。

市長 子育て支援は、国の動向を注視しながら適切な対処をする。教育予算の増額は、教育委員会と連携し、必要な予算を措置していきたい。



休診中の前沢診療所



ち だ み つ こ
千 田 美 津 子
(日本共産党)

- 公立幼稚園の保育料の大幅な引き上げはやめるべき!
- 水沢体育館等は、人口規模や利用状況に応じた対応をすべきでは…

質問 子ども・子育て支援新制度の実施に伴い奥州市の保育料、特に公立幼稚園の保育料が所得によって3倍、4倍に引き上げられようとしている。一定の

激変緩和策は検討されているが、市が実施主体である以上、このような引き上げはやるべきでない。本来、教育は無償であるべきで、更なる軽減策を検討すべきと考えるが。

市長 これまで、当市の公立幼稚園の保育料は、県内他市と比べても安価であり、以前から公立・私立の格差が指摘されていた。新制度では、幼稚園の保育料も応能負担となるため、今後は、公立・私立の差異が生じないようにしていくものである。

質問 公の施設の見直しを検討されており、水沢体育館、前沢のグリーンアリーナ、前沢スポーツセンターは、耐用年数ま

では維持するがあとは廃止、旧東水沢中運動場は体育館を取り壊し、土地を民間売却するとしている。これらの施設は、連日のように多くの団体や子どもたちが使用しており、単に廃止ではなく、人口規模や利用等を踏まえて対応すべきではないか。

教育委員長 スポーツ施設の利用は、約60万人の利用があり、なければならぬもの。耐用年数を超えて使用しているものもあり、緊急修繕を行っているが、すべてを維持は出来ない状況。今後、市体育協会などに説明し、利用者には代替案を示すことで対応したい。



元気な子どもたちが通う佐倉河幼稚園